



高砂大学校同窓会だより

第 85 号

高砂大学校同窓会

〒920-0901 金沢市彦三町1-15-5 電話(076)

金沢市中央公民館彦三館二階 261-8101

会 長 小 野 隆

事務局長 泉 屋 和 雄

編集担当 増 田 健 一

<http://www.takasagoob.net>

新石川県立図書館



ご挨拶

高砂大学同窓会
会 長 小 野 隆

昨年四月役員就任後、伝統ある同窓会の多様な事業をどのように進めていけばいいのか戸惑う事も多々ありました。でも同窓会会員の皆様そして多くの先輩の方々のご支援とご協力によって無事職務完遂することが出来ました。役員一同大変感謝しております。

さて、令和五年度も三ヶ月経過しその間、同窓会「総会」「クラス会会長会議」「グループ代表者懇談会」そして金沢市村山卓市長講演の「リーダー研修会」、「創立六十周年記念植樹」等実施いたしました。

記念植樹は彦三館敷地内で大通り寄りの場所に「枝垂れ桜」を植樹し垂れた桜から枝いっばいに花を咲かせ立派な木に成長し同窓会の未来も同じようにとの思いであります。(枝垂れ桜の花言葉は「優美・円熟した美人」)

六月以降は一番大きな行事として高砂大学校同窓会「創立六十周年記念」をはじめ三大事業も計画されております。

特に創立六十周年記念につきましては先輩の諸氏が築かれました伝統ある記念行事であり、できるだけ多くの会員の皆様として関係者の方々とも一緒に

なつて盛大な記念になるよう進めていく思いでありご期待ください。

さて、大きな課題でもありません同窓会の会員数でございますが現在一、九五〇名で前年比一六〇名減です。沢山の課題がありますが別途機会があればお伝えいたします。また、各期の加入期初の会員継続数の推移です(三期前(一一三期)で期平均五〇％台、七期前(一〇九期)で平均三〇％台と多くの会員の方が退会されております。

さて、今年の三大事業がいよいよ開催されました。まず「第四十三回すこやか体育まつり」が六月六日(火)約五〇〇名の会員の皆様に参加いただきました。昨年コロナ禍で三六〇名であり本年は大変多くの皆様に参加いただき元氣と勇氣を頂きました。この後も「第四十一回作品発表会」「第四十五回生きがい演芸発表会」も計画されその他の事業計画も多く控えております。是非、多くの会員の皆様に参加いただきますようお願いいたします。いずれにしましても掲げております。モットー「明るく・楽しく・そして笑顔で」を皆様と一緒に氣力でつかみ満喫したいと思っております。



就任ごあいさつ

金沢市教育委員会生涯学習課

課長 村田 昌人

高砂大学校の皆様におかれましては、日頃から本市の生涯学習の推進にお力添えいただき、厚く御礼申し上げます。

令和二年に日本国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから三年余の月日を経て、五月八日から、感染対策は個人の選択が尊重されることとなりました。これを契機に、高砂大学校同窓会会員の皆様方には、コロナ禍前のように、体育まつりをはじめとする同窓会事業への参加や各種グループの会の活動などを通じ、たくさんの方の仲間と交流を深め、いきいきと充実した生活を送っていただきたいと思います。

さて、国は、令和五年度より五年間の教育施策の指針となる「第四期教育振興基本計画」を策定しました。第三期の成果と課題を踏まえ、本計画は「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上」を基本コンセプトに掲げ、五つの基本方針と十六の教育政策の目標、基本政策及び指標が定められており、国におい

ては、各省庁が連携して、計画が着実に実行されるよう取り組みを進めていくこととしています。

第四期教育振興基本計画の基本コンセプトにも謳われておりますが、近頃「ウェルビーイング」という言葉を耳にする機会が多いのではないのでしょうか。「ウェルビーイング」とは、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むもので、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む総合的な概念という意味であります。金沢市も、本計画を参考にしながら、各種生涯学習事業を通じて、「ウェルビーイング」の実現に向けて、取り組んでいきたいと考えています。

結びに、小野同窓会会長をはじめ会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



充実した新たな一年を

金沢市中央公民館彦三館

館長 田鶴 直人

昨年四月、彦三館館長に着任して以来、はや一年が経ちました。この一年間、小野会長はじめ高砂大学校同窓会の皆様には大変お世話になり厚くお礼申し上げます。

本年度におきましても昨年度同様、本市の生涯学習の推進に一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

さて、本年度は、国の新型コロナウイルス感染症対策がアフターコロナへと大きく舵が切られ、世の中に活気が戻って参りました。当然、同窓会の皆様の活動におかれましても、昨年度よりも充実した計画がなされ、のびのびと元気いっぱいに実施されていることと思います。ただ、あるアンケート結果を見るとマスクを外すと答えたのは全体の四割にとどまり、自分が感染することや他人にうつすことへの不安を理由に挙げる人が目立ち、「まだ気が抜けない」という根強い危機意識が見て取れます。そういったことも踏まえ、活動される際には三密の回避を基本

とし、安心と安全の双方が成り立つ環境を整え実施していただくようお願いいたします。

本市は、「親和力」で奏でる金沢」を市政のテーマとしていきます。「親和力」とは、人と人との互いに親しみ打ち解け合うことを意味しています。高砂大学校同窓会は本年度創立六十周年を迎えられますが、この六十年という長きにわたり積み上げてこられた歴史と伝統は、まさに市政のテーマのごとく同窓会々員お一人おひとりの「親和力」で築き上げられた成果の賜物であります。そして、本年度行われる周年行事やそれに関わる諸事業は、同窓会の新たな礎となり、さらなる発展に繋がるものと確信をいたしております。

結びになりますが、高砂大学校同窓会々員すべての皆様方のご健勝と、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

高砂大学校同窓会役員名簿

 自 令和5年5月1日
 至 令和6年3月31日

役 職 ・ 担 当		期クラス	氏 名
相 談 役		107-3	藤 堂 昭 雄 (とうどう あきお)
相 談 役		106-3	轟 健 正 (とどろき たけまさ)
特 命 (医療・健康)		103-2	小 坂 進 (こさか すすむ)
会 長		113-1	小 野 隆 (おの たかし)
事務局・広報	副 会 長 事 務 局 長	111-2	泉 屋 和 雄 (いずみや かずお)
	副 会 長 事 務 局 次 長	109-1	増 田 健 一 (ますだ けんいち)
	理 事	114-1	田 中 清 之 (たなか きよゆき)
	理 事	113-3	西 本 幹 夫 (にしもと みきお)
福祉・渉外	副 会 長	110-1	堂 前 良 作 (どうまえ りょうさく)
	理 事	112-2	進 地 邦 子 (しんち くにこ)
体 育	副 会 長	110-2	石 野 隆 義 (いしの たかよし)
	理 事	113-2	瀧 本 知 子 (たきもと ともこ)
	理 事	114-3	福 原 昌 恵 (ふくはら まさえ)
作品展・展示	副 会 長	109-3	上 野 健 三 (うえの けんぞう)
	理 事	114-2	流 裕 一 (ながれ ゆういち)
	理 事	109-2	塚 西 協 三 (つかにし きょうぞう)
演芸・交流	副 会 長	112-3	松 田 寛 (まつだ ひろし)
	理 事	111-1	高 本 昇 (たかもと のぼる)
	理 事	111-1	清 水 良 子 (しみず よしこ)
会 計	副 会 長 会 計	114-2	関 戸 硬 一 (せきど こういち)
	副 会 計	111-3	新 保 信 子 (しんぼ のぶこ)
監 事		110-3	花 富 夫 (はな とみお)
		112-1	下 村 満 子 (しもむら みちこ)
事 務 員			堀 川 佳 子 (ほりかわ よしこ)

(注) 太線内は役員会出席メンバー

令和5年度 総会について

令和5年4月10日、金沢市立中央公民館彦三館大研修室において、来賓として中央公民館館長、藤家利重氏をお迎えして令和5年度高砂大学校同窓会総会が開催された。

同窓会会長の小野隆が挨拶を行い、引き続き来賓の藤家館長の挨拶を戴きました。総会は代議員総数115名中89名の出席があり総会が成立した。

議長は108期1組の田中隆夫氏を。議長の司会の下議事が進められた。議事として令和4年度事業報告が事務局長から行われその収支決算報告が会計よりなされた。引き続き会計監査より会計監査報告がありました。役員の一部改選の提案、ならびに令和5年度の同窓会事業計画の詳細な提案、その予算案の提案があり質疑応答を経て全議案が賛成多数で承認されました。

1. 令和4年度事業報告

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

実施事業	実施日	実施場所	参加者数
令和4年度総会	令和4年4月4日	彦三館	106名
第1回クラス会長会議	令和4年4月18日	彦三館	85名
第1回グループ代表者懇談会	令和4年4月21日	彦三館	50名
リーダー研修講演会	令和4年4月28日	金沢市文化ホール	共催
第42回すこやか体育祭り	令和4年6月7日	総合体育館	417名
看護学校学生実習受け入れ	令和4年6月11日	彦三館	180名
第40回作品発表会	令和4年8月1日～2日	彦三館	730名
第2回クラス会長会議	令和4年8月30日	彦三館	58名
共同募金活動への協力	令和4年10月1日～7日	金沢市内	80名
第44回生きがい演芸発表会	令和4年10月4日	金沢市文化ホール	1,201名
2022金沢マラソン応援	令和4年10月30日	金沢市内	任意
日帰り研修旅行	令和4年11月16日	石川・富山・岐阜	213名
第3回クラス会長会議	令和4年12月6日	彦三館	61名
第2回グループ代表者懇談会	令和4年12月8日	彦三館	70名
スマホ講座	令和4年12月9日～3月10日	彦三館	240名
新春のつどい	令和5年1月12日	ホテル金沢	149名
フレイル講座	令和5年3月10日・13日	彦三館	121名

2. 令和4年度 収支決算報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

収入の部

(単位：円)

項目	4年度決算 (A)	4年度予算 (B)	予算比増減 (A-B)	備 考
前期繰越金	1,250,869	1,250,869	0	
会 費	4,327,500	4,280,000	47,500	2,125名・入会155名
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	527,000	600,000	-73,000	
茶会券収入	98,500	190,000	-91,500	
コピー機・印刷機使用料	290,285	540,000	-249,715	
特別会費	1,013,100	170,000	843,100	バス研修旅行など
雑収入・預金利息	101,436	0	101,436	預金利息36円含む
収 入 合 計	10,608,690	10,030,869	577,821	

支出の部

(単位:円)

項 目	4年度決算 (A)	4年度予算 (B)	予算比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	526,506	430,000	96,506	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,128,736	1,200,000	-71,264	
演芸発表会費	1,009,138	1,280,000	-270,862	
諸施設交流費	89,936	110,000	-20,064	
高齢者対策費・サロンみらい費	114,196	230,000	-115,804	記念植樹費など
研修交流費	1,115,720	0	1,115,720	バス研修旅行など
フレイル予防費・コロナ対策事業費	63,069	340,000	-276,931	
金沢マラソン沿道応援費	0	10,000	-10,000	
広報活動費	692,407	750,000	-57,593	同窓会だより出版費等
同窓会PR費	99,556	100,000	-444	
印刷費	247,160	220,000	27,160	コピーカウント料
賃借費	375,072	680,000	-304,928	コピー機リース料
会議費	272,526	250,000	22,526	PC1台購入など
需用費	500,753	450,000	50,753	コピー用紙・封筒など
事務所費	173,658	150,000	23,658	新聞・インターネットなど
通信費	111,210	70,000	41,210	郵便切手・メールなど
消耗品費	178,557	50,000	128,557	事務用品など
小 計	6,698,200	6,320,000	378,200	
〔運営費〕				
人件費	1,765,900	1,800,000	-34,100	
役員研修費	109,500	100,000	9,500	
交通費	294,000	300,000	-6,000	
慶弔費	20,000	10,000	10,000	
共済費	6,300	38,000	-31,700	
退任慰労金	28,000	50,000	-22,000	
雑費	53,501	30,000	23,501	
小 計	2,277,201	2,328,000	-50,799	
(その他預り金戻し)小計	0	0	0	
別途積立金小計	200,000	200,000	0	
支出合計	8,975,401	8,648,000	327,401	
次期繰越・予備費	1,433,289	1,182,869	250,420	
支出合計	10,608,690	10,030,869	577,821	
〔会費前受金〕				
前受金5年度分 1,876名	3,752,000			
前受金5年度入会金 111名	55,500			
期末繰越総額	5,240,789			

高砂大学校同窓会創立60周年記念事業積立金

(単位:円)

年 度	積立金額	累 計 額	備 考
平成25年～令和3年度	2,100,890	2,100,890	
令和4年度(当期)	200,000	2,300,890	
預 金 利 息	53	2,300,943	
合 計	2,300,943	—	

3. 会計監査報告書

令和5年4月5日金沢市中央公民館彦三館において、令和4年度収支決算書に基づき会計監査を行いました。会計諸帳簿、帳票とも適正で、かつ妥当に処理されており、正確であったことを報告いたします。

令和5年4月5日

高砂大学校同窓会

監 事

花 富夫



林 典子



4. 令和5年度事業計画

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

令和5年度の事業計画の主要項目については昨年12月6日開催のクラス会長会議で計画案が了承されましたが現下の同窓会を取り巻く諸情勢を勘案し検討の上、以下のように提案いたします。

令和5年度事業計画（案）

1. 令和5年度総会	4月10日(月)	彦三館大研修室
2. 第1回クラス会長会議	4月17日(月)	彦三館大研修室
3. 第1回グループ代表者懇談会	4月24日(月)	彦三館大研修室
4. リーダー研修会	5月2日(火)	彦三館大研修室
5. 第43回すこやか体育祭り	6月6日(火)	市総合体育館
6. 第41回作品発表会	8月1日(火)～2日(水)	彦三館大研修室
7. 第2回クラス会長等会議	9月5日(火)	彦三館大研修室
8. 長寿の祝い	9月21日(木)	彦三館大研修室
9. 共同募金活動への協力	10月1日(日)～7日(土)	金沢市内
10. 第45回生きがい演芸発表会	10月18日(水)	金沢市文化ホール
11. 金沢マラソン応援	10月29日(日)	金沢市内
12. 日帰り研修旅行	10月31日(火)	北陸三県等を予定
13. 第3回クラス会長会議	12月6日(水)	彦三館大研修室
14. 第2回グループ代表者懇談会	12月8日(金)	彦三館大研修室
15. 新春のつどい	令和6年1月12日(金)	ホテル金沢
16. 60周年記念事業	令和5年8月20日(日)	石川県立音楽堂邦楽ホール

※期日は都合により変更になることがあります。予めご承知おき下さい。

また、個別の事項については次のとおりです。

1) 五大事業

昨年度はコロナ感染対応のため、金沢市中央公民館彦三館と連携して防止対応を講じての制限された活動となりました。規模を縮小しての活動の実施や代替としての事業の実施となりました。

従来からの三大事業は同窓会活動の根幹をなすものでありますが今年度も昨年同様に二つを加えた五大事業としコロナ禍状況下の感染防止対応を踏まえつつ、新しい会員の意向も入れていろいろ改善を図りつつ次のとおり実施したいと考えております。

① 体育祭りは昨年度計画未実施だった競技の内容を再検討した結果、午前・午後の2部構成で実施します。

午前の部と午後の部の間には高砂大学校同窓会の3グループに演技して頂きます。

② 作品発表会では交流プログラムの企画とその事前配布による周知を行います。

作品発表会ではほぼ昨年同様の内容で実施するよう企画しております。

交流プログラムも同様に計画中です。昨年実施した骨量測定は引き続き骨粗鬆症財団の協力により実施及び茶道等についても実施を計画しています。

③ 赤い羽根共同募金活動への協力は引き続き実施します。

④ 演芸発表会は10月18日(水)に金沢市文化ホールで開催する予定です。

今年は4年ぶりにコロナ感染の影響前の規模40演目程度実施する予定です。

⑤ 10月29日(日)開催予定の金沢マラソン2023に今年も応援参加します。

2020までは、各応援場所での活動は役員が行っていましたがこれを今後サポーターに委嘱します。期クラス会長には会員への周知をお願いしますが場所毎の事前の参加者の把握は行いません。

2) ポイント制の実施

平成29年度から会員証のポイント制を導入し対象事業に4回以上参加した会員には記念品の贈呈を行っており今年度も五大事業等を対象に実施します。

3) 高砂一座による交流活動の実施

コロナ禍の期間中は活動を控えていましたが、今年度からは従前どおり活発に活動を行っていく予定です。加入16グループを紹介した一覧表を持って公民館、老人施設などを訪問し、先方に利用しやすい仕組みを作っていきたいと思います。

会員に対しては広報活動で周知を図りたいと思います。

4) 会員証協力店の確認と拡大

会員証利用の一層の効果拡大を目指し、協力店の更なる増加を図ります。

会員の利用情報に基づいて、より広範な協力店網の構築を図ります。

得られた協力店には「たかさご新聞」にてお知らせすると共に、年1回、協力事業所リストを発行します。

5) 福祉事業

① 長寿祝い品の贈呈（当面の移行期間を長寿祝い（仮称）とする）

これまで実施してきた傘寿祝いについては近年の会員数の減少、若年期クラスの会員の少数化により、会員の平均年齢も高齢化して80歳を越えてと推定されること人生100年時代と言われて久しいことも鑑み、88歳の「米寿の祝い」とすることとします。 ※「米寿のお祝い」への移行期間の設置（承認済み）

昭和17年生まれば81歳時の令和5年度、昭和18年生まれば82歳時の令和7年度、昭和19年生まれば83歳時の令和9年度、昭和20年生まれば84歳時の令和11年度、昭和21年生まれば85歳時の令和13年度、昭和22年生まれば86歳時の令和15年度、昭和23年生まれば87歳時の令和17年度、昭和24年生まれば88歳時の令和19年度に初めての「米寿の祝い」としてスタートし、翌年の昭和25年生まれ以降からは当該年度に行っていくこととします。

② 少人数クラスへの対応

期・クラスの中で高齢化に伴い、1クラス10人未満で会長などクラス役員によるクラス会の維持、運営が困難となっているクラスについての対応は、令和2年度にこれらの会員を一つのクラスとしてまとめた「高砂彦三クラス会」と称するクラス会組織を発足し、規則を定めて同窓会事務局で運営することとしました。運営に当たり同窓会会費の他にクラス運営費（クラス会費）を納めて頂くこととしました。今後新たに入会を希望する場合は、同窓会事務局に相談して下さい。なお、10人未満であっても対応できるクラスは従来通り継続するものとします。

6) 看護学生の臨地実習への協力

昨年は金沢看護学校から6月と11月の2回、各80名、県立総合看護専門学校から11月に10名の実施依頼を受けました。今年度も依頼があれば対応したいと思いますのでご協力をお願いします。

7) 作品展示施設の充実・拡大

① 武蔵ヶ辻地下クロスピアの展示のさらなる充実を図ります。

② 香林坊「東横イン」ホテルのショーウィンドウ及び金沢医療センターを含め、より効果的な展示を図ります。

8) 広報活動の実施

① 広報誌「同窓会だより」を年2回発行し、これを各方面に配布して同窓会活動の周知を図ります。

② 「たかさご新聞」も各クラス、グループの協力を得ながら、内容の充実を図ると共にグループ活動の周知機能を高めます。

③ 減少しつつある高砂大学校受講生を増やすため、高砂大学校及び同窓会の魅力を一般市民へアピールすることが必要と考えています。

この対策として開設しているホームページの充実、同窓会リーフレット及びポスター等を様々な機会をとらえて使用し、同窓会の周知活動を行います。

9) 高砂大学校同窓会の創立60周年記念事業として以下の事業を行います。

① 創立60周年記念誌の発刊

② 創立60周年記念式典と諸行事の開催

令和5年8月20日（日）午前9時半～午後12時

会場 石川県立音楽堂邦楽ホール

内容 記念式典 記念講演 記念演奏

③ 記念ランチパーティー 式典終了後 於 ホテル金沢

④ 記念植樹

上記の内容詳細については後日案内します

10) 同窓会活動の充実のため昨年度実施した諸活動をさらに充実して実施します。

① 日帰り研修旅行

② フレイル講座

③ スマホ講座

④ 講演会（リーダー研修）

⑤ その他

5. 令和5年度収支予算

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

収入の部

(単位: 円)

項 目	5年度予算(案) (A)	4年度決算 (B)	前期比増減 (A-B)	備 考
前期繰越金	1,433,289	1,250,869	182,420	
会 費	3,855,000	4,327,500	-472,500	会費3,800,000円 (1,900名) 入会金 55,000円 (110名)
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	350,000	527,000	-177,000	
茶会券収入	180,000	98,500	81,500	
コピー機・印刷機使用料	300,000	290,285	9,715	
特別会費	1,100,000	1,013,100	86,900	バスツアー・研修交流事業等の会費
雑収入・預金利息	0	101,436	-101,436	
収 入 合 計	10,218,289	10,608,690	-390,401	

支出の部

(単位: 円)

項 目	5年度予算(案) (A)	4年度決算 (B)	前期比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	500,000	526,506	-26,506	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,060,000	1,128,736	-68,736	
演芸発表会費	1,000,000	1,009,138	-9,138	
諸施設交流費	120,000	89,936	30,064	新春のつどい・赤い羽根・高砂一座等の経費
高齢者対策費・サロンみらい費	100,000	114,196	-14,196	長寿祝い・スマホ・フレイル等の経費
研修交流事業費	1,200,000	1,115,720	84,280	研修交流事業 (バス研修旅行を含む)
フレイル予防費・コロナ対策事業費	30,000	63,069	-33,069	講師料
金沢マラソン沿道応援費	10,000	0	10,000	
広報活動費	600,000	692,407	-92,407	同窓会だより・たかさご新聞の発行等
同窓会PR費	100,000	99,556	444	
印 刷 費	220,000	247,160	-27,160	
賃 借 費	650,000	375,072	274,928	キャノンコピー機2台・ネット機器環境整備等
会 議 費	100,000	272,526	-172,526	
需 用 費	300,000	500,753	-200,753	コピー紙
事 務 所 費	150,000	173,658	-23,658	ケーブルネット・新聞購読料他
通 信 費	100,000	111,210	-11,210	電話・メール・郵送切手代
消 耗 品 費	150,000	178,557	-28,557	事務用品
小 計	6,390,000	6,698,200	-308,200	
〔運営費〕				
人 件 費	1,800,000	1,765,900	34,100	
役員研修費	100,000	109,500	-9,500	
交 通 費	300,000	294,000	6,000	
慶 弔 費	10,000	20,000	-10,000	
共 済 費	8,000	6,300	1,700	
退任慰労金	50,000	28,000	22,000	
雑 費	50,000	53,501	-3,501	
小 計	2,318,000	2,277,201	40,799	
(その他預り金戻し)小計	0	0		
別 途 積 立 金 小 計	200,000	200,000	0	
支 出 合 計	8,708,000	8,975,401	-267,401	
次 期 繰 越 ・ 予 備 費	1,310,289	1,433,289	-123,000	
支 出 合 計	10,218,289	10,608,690	-390,401	

高砂大学校同窓会規約

(組織と名称)

第1条 この会は金沢市教育委員会が開設する高砂大学校修了者（以下会員という）をもって組織し、高砂大学校同窓会という。

(事務所)

第2条 この会の事務所は金沢市中央公民館彦三館（金沢市彦三町1丁目15-5）内におく。

(目的)

第3条 この会は会員相互の親睦と健康増進をはかるとともに社会の進展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 会員の親睦を目的とする行事
2. 会員の教養と健康増進に関する行事
3. その他目的達成に必要な事項

(役員)

第5条 この会に次の役員をおく。

- | | |
|----------|---------------|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 事務局 長 | 1 名（副会長を兼務する） |
| 3. 副 会 長 | 若干名 |
| 4. 事務局次長 | 1 名 |
| 5. 理 事 | 若干名 |
| 6. 会 計 | 1 名 |
| 7. 副 会 計 | 1 名 |
| 8. 監 事 | 2 名 |

(役員を選出)

第6条 新役員の候補者は、別途内規(4)で定める選考委員会で選出し、役員会に諮った上、総会において選出する。

(役員の仕事)

第7条 役員は次の職務を執行する。

1. 会長はこの会を代表し、会務全般を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を事務局長（副会長兼務）が代行する。
3. 事務局次長は事務局長の指示に従い職務を執行する。
4. 理事は会長の指示に従い職務を執行する。
5. 会計係は会計業務を管轄する。
6. 副会計係は会計係の指示に従い、会計事務を処理する。
7. 監事は決算書の内容及びその付随業務を監査し、その結果を総会に報告する。

(役員の任期)

第8条 1. 役員の任期は原則として1期2ヶ年とし、再任は妨げない。但し、役員は選出時に満85歳を越えないものとする。
2. 補充による役員の任期は前任者の残任期間とする。また、任期満了後であっても後任者が就任するまではその職務を委嘱執行する。

(名誉顧問、顧問、相談役)

第9条 この会に名誉顧問、顧問、相談役を置くことができる。名誉顧問、顧問、相談役は会長が役員会に諮って委嘱し、その期間は委嘱した会長の就任期間とする。なお、役員会には名誉顧問、顧問、相談役の出席を求めることができる。

(機関)

第10条 この会の会議は、総会、各期（組）会長会（以下各期クラス会長会という）、役員会、専門委員会とする。

第11条 総会はこの会の最高の意思決定機関であり、毎年4月に定例総会を開催する。

1. 総会は、各期クラス会から総会ごとに選出された代議員をもって構成する
2. 代議員の数は、各期クラス会ごとに会員25名までは1名、50名までは2名、75名までは3名、100名までは4名、101名以上は5名とする。
3. 総会の議長は代議員の中から選出する。
4. 総会は規約の改廃、前年度の事業報告と決算の承認、新年度の事業計画と予算の決定、役員の選出

とする。

5. 会長が必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。

(各期会長会議)

- 第12条 1. 各期会長会議は総会に次ぐ意思決定機関であり、各期クラス会長並びに役員で構成され、会長が招集して開催される。但し、年2回以上開催しなければならない。
2. 各期クラス会長は自己の所属するクラス会の意見の反映、各機関で議決された事項の周知徹底をほかり同窓会活動の円滑な運営につとめる。

(役員会)

- 第13条 1. 役員会はこの会の常時執行機関で、会長が必要と認めたときに開催され、総会並びに各期会長会議の議決に従って業務を執行する。
2. 役員会は総会での議決事項が不測の事態により緊急に変更、延期または中止の必要が生じた場合、臨時総会または各期会長会議を開催する時間的余裕がないときは、アンケート方式等の緊急措置をとることができる。

(専門委員会)

- 第14条 1. 同窓会の大きな行事の円滑な遂行を図るために、それぞれの企画委員会を設けることとし、同窓会役員のそれぞれの正・副担当者及びクラス会員の協力により運営する。
2. 役員会において緊急または特別な対策をたてるために必要と認めたときは、専門委員会を会長が招集する。

(グループの会)

- 第15条 会員は自主的な運営によるグループの会を組織し、生涯学習、生きがい創り、健康づくり、ボランティア活動などを推進する。

(成立と決議)

- 第16条 1. 第10条に定める機関の会議は、構成員の過半数の出席で成立する。
2. この会のすべての議事は、出席構成員の過半数以上の賛同で決する。賛否同数のときは議長が決するところによる。

(会員の資格)

- 第17条 1. 会員は高砂大学校修了に加えて、各期クラス会ならびに同窓会に加入（いずれも会費支払）することで同窓会員として彦三館等の利用が可能となり、かつ高砂グループ会加入の資格を得るものとする。
2. 会員には会員証を交付する。

(会計)

- 第18条 この会の会計は入会金、会費、寄付金をもって運営するものとし、入会金は500円、会費は2,000円とする。

(会計年度)

- 第19条 会計の期間は毎年4月に始まり翌年3月31日に終わる。

- 付 則 1. 本会の規約実施に必要な付則は総会の承認を得て別紙の通り定める。
2. この規約は昭和39年5月12日より施行する。

昭和57年4月1日一部改定

昭和59年4月1日一部改定

昭和60年4月11日校舎を西町へ移転のため改訂

平成3年4月8日一部改定

平成5年5月12日一部改定

平成6年4月8日一部改定

平成7年4月7日一部改定

平成8年4月8日一部改定

平成13年4月13日一部改定（彦三館へ移転の為第2条を改訂）

平成23年4月6日一部改定（第5条を一部改定、第17条を追加改定）

平成26年4月7日一部改定（附則1を追加改定）

平成28年4月5日一部改定（第5条、第6条、第7条、第8条、第9条、第14条を一部改定）

平成29年4月5日一部改定（第17条に第2項を追加改定、第10条、第18条を一部改定）

令和4年4月4日一部改定（第11条を定例総会と定義改定し第5項を追加改定、第13条に第2項を追加改定、第18条の会費改定の他、第2条、第7条第5項及び第6項、第7項、第8条第1項及び第2項、第12条第1項及び第2項、第13条第1項、16条第1項をそれぞれ一部改定）

(別紙内規)

(1) 慶・弔意について

- 第一条 高砂大学校同窓会（以下同窓会という）会員の内、現職である同窓会役員（同窓会規約第5条による）、同窓会顧問、相談役（同窓会規約第9条による）、同窓会各期（組）会長、高砂自主グループ代表者等の死亡者に対する弔意、並びに結婚の祝い等についてはこの覚書の定めるところによる。
- 第二条 第一条に該当する各本人が死亡した時は、香典として一万円又は之に相当する生花、供物を贈ると共に弔電を捧げる。
- 第三条 第一条に該当する各本人が結婚した時は、祝い金として一万円又は之に相当する祝品を贈ると共に祝電を贈る。
- 第四条 本規定にない特別な事態が生じたる時は役員会にて協議するものとする。
- 第五条 本規定の適用を受けた第一条に該当する各本人及びその家族は一切の返礼を行わないものとする。
- 附 則 本覚書は平成6年8月1日から施行する。

(2) 高砂大学校同窓会退任役員について

- 役員（会長以下11名）（その時点の役員数により読替える）が退任する場合は任期1年について5,000円の記念品を贈る（ガクをつける）。
- 市長賞が適当と認められるものについては市長賞（感謝状）の贈呈方を要請する。

(3) 百寿（上寿）の祝い金贈呈について

- 満100歳に到達した会員に祝い金を贈呈する。祝金は2万円とする。
- 同窓会総会又は各期クラス会長会議の席上で該当者のご出席を得てご披露し贈呈する。
- 祝金の贈呈時期は満99歳から100歳の期間とする。
- 該当者は、在籍と年齢のみではなく高砂大学校同窓会各期クラス又は高砂グループで会員として活動をしている人とする。

(4) 同窓会の役員の選考委員会について

- ① 選考委員会は、会長が招集し新会長候補者及び新役員候補者を選考する。
- ② 平成28年度の役員選考委員会の委員の選任は次による。
103期、104期、105期、106期、107期、108期の各組長により構成し、以降改選期に2期ずつ繰り上がるものとする。
(例) 平成30年度は、105期から110期とする。
- ③ 新会長の選出は、第8条に基づき本人から申し出あるときは候補者を尊重し、同窓会の事業の運営についての構造（取組目標）を示すものとする。
- ④ 同窓会の新役員候補者については、選考委員の属する各期各組から1名を各期各組の会長が責任をもって選出する。
会長については、期にとらわれず適任者を候補者として選出する。
- ⑤ 同窓会の役員会は選考委員会の決定を尊重するものとする。
- ⑥ 同窓会の役員に欠員が生じた場合は、会長は適宜選考委員会を招集し選考する。

(5) グループ講師に対する感謝状の贈呈について

- 永年にわたり、グループの講師として功績のあった方に会長から感謝状を贈呈する。

参 考

1. 平成26年4月7日(1)項から(3)項を会則付則へ編入（「覚書」や「期クラス会長会議承認事項」として現存・運用を規約の付則として編入）
2. 平成26年4月7日(4)項を会則付則に制定
3. 平成28年4月5日一部改定（本規程を「別紙内規」と改定、(4)項を全面改定）
4. 平成29年4月5日(5)項を追加改定
5. 令和3年4月1日(4)の④項を一部改定



4/10日 彦三館大研修室

総会



4/17日 彦三館大研修室

第1回 クラス会長会議



4/24日 彦三館大研修室

第1回グループ 代表者懇談会



5/20 彦三館敷地内

創立60周年 記念植樹



6/6 金沢市総合体育館

第43回 すこやか体育まつり



活動報告

すこやか体育まつりを終えて

体育担当

副会長 石野 隆義

二〇二三年六月六日（火）

午前十時から泉野出町の金沢市総合体育館に於いて、創立六十周年記念高砂大学校同窓会第四十三回すこやか体育まつりが執り行われました。

午前十時から開会式が泉屋事務局長の司会で始まり、

昨年とは異なりそれ以前に戻しての体育まつりという事で式典は君が代斉唱、高砂大学校同窓会校歌から始まり副市長（山田啓之氏）の祝辞を頂きました。式典は泉屋事務局長の名司会のお陰で順調に進行して、水上さんの指導によりラジオ体操と続きまし

た。ところで思い返すとこの日を迎えるため昨年の末より体育担当のクラス委員が頻繁に集まり協議に協議を重ねてまいりました。又、詠委員が体調不良により辞任されるなど色々ありました。詠委員に代わり同じクラスから福原昌枝さんが新しく委員となられ一生懸命頑張って頂きました。特に前から頑張って頂いている瀧本知子さん一〇期三組の花さんには大筋から細かな

所まで色々考えて頂きました。本当にありがとうございます。

さて競技が始まりました最初は②シルバースプーン（スプーン）レースです。お玉にピンポン玉を乗せりレーするゲームですが参加者の皆さん

一生懸命に走りました。③お行儀よりフレイル予防④トスしてグッドと進みお昼の時間となりました。休み時間の間に太極拳クラブ、フラダンスクラブ、悠々健康クラブの模範演技がありました。皆さんとても上手でした。

午後からは⑤走ってポン、⑥残り物に福がある、と全種目つつがなく終わりました。最後にスツキリヨガクラブの皆さんの整理運動で何事もなく無事にすこやか体育まつりを終えることができました。皆さま本当に協力頂きありがとうございました。

「高砂大学校同窓会令和五年度リーダー研修会」報告

本年度の同窓会行事の第一歩として「リーダー研修会」が五月二日（火）、中央公民館彦三館大研修室にて行われました。今回は大変多忙な公務の中、村山金沢市長をお迎えして金沢市の市政運営及び望まれるリーダー像について

分かり易いようにスライドを自ら操作されてのお話をして頂きました。コロナ禍もやや落ち着いてきた中でしたがクラス会長及びグループ代表者を対象として約一〇〇名の参加のもと行われました。

最初に市長の生い立ち及び経歴について話され一気話に引き込まれてしまいました。祖父・祖母共に小松市出身で、母は金沢生まれで現在の金沢美術工芸大学の出身とのお話に金沢に縁の深い方だと思いました。

幼少よりフルートに興味があり先輩の勧めもあつてフルートに夢中の青春時代を過ごしたこと。進路選択に興味を生かすべきかどうか悩んだ話。しかしそうせずに音楽を趣味として持つに至った経緯など、この道に進んだことが良かったのでその結果が今の自分に繋がっているとお話

でした。今はフルートを趣味として現在、金沢市民管弦楽団に所属し演奏会でフルート奏者として楽しく演奏会に出演されているとのことでした。経歴は昭和四十七年生まれの五十歳

- ・平成八年 慶応義塾大学総合政策学部卒業
- ・自治省（現総務省）入省
- ・同十四年 仙台市環境部環境都市推進課長
- ・同二十一年 愛媛県総務部

市町振興課長

- ・同二十四年 川崎市財政部長

- ・同二十六年 香川大学人文社会科学系教授

- ・同三十年 防衛省防衛政策局日米防衛協力課日米同盟調整企画官

- ・平成三十一年 金沢市副市長

- ・令和四年 金沢市副市長を退職し市長選へ

- ・令和四年 金沢市長に当選し現在に至る

本人の経歴を拝見し多くの各役職を経験しリーダーの道を着実に歩まれたのだと知り

ました。その後、「親和力で奏でる金沢市政」と題してお話をお聞きしました。

金沢の「親和力」について

- ・古都における景観政策「開発と保全」の唱和
- ・邦楽（能）素囃子・日本舞踊×オーケストラアンサンブル金沢
- ・伝統文化×金沢二十一世紀美術館

化学反応により新しい価値を生み出す力Ⅱ親和力

国内外に向けた金沢市の魅力の発信

文化都市金沢を身近に触れる

- ・全国学生大茶会Ⅰ和食の担い手の育成
- ・和食グランプリ2023

―全日本高校生和食グランプリ大会

街の賑わいを創出する

- 6月2・3・4日 金沢百萬石まつり
- 9月16・17・18日 金沢ジャズストリート・アカペラタウン

- 10月29日 金沢マラソン
- 一三、〇〇〇人参加
- 10月14日～11月26日 石川百萬石文化祭

国民文化祭は全国の文化団体が一堂に会し活動・発表・交流すると共に地域の特色を生かしたイベントを開催する国内最大規模の文化の祭典です。

キャッチフレーズ 文化絢爛 ユネスコ創造都市に登録独自の文化と産業を結び新たな価値を創造しながら街を元気にしている都市

登録都市は九十三ヶ国二百九十五都市、日本では九都市があり

デザイン―神戸市・名古屋

市・旭川市

メディア―札幌市

クラフト―金沢市・丹波篠山市

音楽―浜松市
食文化―鶴岡市
映画―山形市
が認定されている
建築文化の発信として金沢建築文化会議を開催し谷口吉郎・吉生記念金沢建築館を令



和元年七月開館、他に県内の著名建築家が手掛けた施設を列記

○金沢二十一世紀美術館

妹島和世・西沢立衛

○大樋美術館

隈研吾

○本多の森ホール

黒川紀章

○金沢海みらい図書館

シーラカンズK&H

○県立伝統産業工芸館

谷口吉郎

○北國銀行武蔵ヶ辻支店

村野藤吾

○西田幾多郎記念哲学館

安藤忠雄

○中谷宇吉郎雪の科学館

磯崎新

○九谷焼窯跡展示館

内藤廣

○山代温泉

古総の湯 内藤廣

○加賀片山津温泉

聡湯 内藤廣

谷口吉生氏が日経新聞の「私の履歴書に金沢に恩返しと題した文章に「金沢市は藩政期の建築・レンガ造りの近代建築世界に名だたる現代建築まで実に様々な建物が点在する「建築の町」だ。そうした建築や都市に関する文化を広く発信する為、金沢市が「建築文化拠点施設」の設立が構想し私の父の生家が建つ寺町の地に寄贈を申し出した。」

金沢の地域活性化及び強みの効果と課題への対応
町会の結びつきー早急な課題解決／行政の自由度／高い幸福度／満足度
多様性の許容（ダイバーシティ）
歴史文化への傾倒・寄付文化ー伝統文化の承認／本物を生かした観光
イベント数の多さー自己実現／賑わいの創出／学びの格差解決
学都・美術・工芸に携わる人の多さ
歴史ある金沢美大の存在／金沢美術工芸大学（令和五年

十月竣工移設）ハイセンスな景観
商品表現力が豊かなデザインーの存在
世界に誇る文化都市金沢に向けて
市政の系譜として
山出市政ー二十一世紀美術館・金沢駅鼓門の建築文化の質向上・深堀り
山野市政ースポーツ・文化・建築文化（文化の幅の拡がり・金沢マラソンの開催）
村山市政ーコロナ禍で「心の豊かさ」が問われる時代（文化をより身近なものに）
未就学児へ保育園や幼稚園で「自尊感情」を高める／金沢で「子育て」をしたい
小・中学校で文化により教養の幅を広げる／金沢への愛着の醸成「文化の自己決定力」
歴史ある美大の存在ー美術工芸に関わる人の多さ（大樋焼・九谷焼・珠洲焼・卯辰山工芸館・職業大学等）
観光来訪者へ他の観光地と違う観光文化水準を体験／旅行の長距離離化・民宿の活用・再訪問
以上六十分の講演を十二分に楽しみながら拝聴しました。

大変楽しく金沢に在住し高砂大学同窓会所属して聴講して良かったなあと思いました。本当にありがとうございます。

創立六十周年を機に「新・高砂大学校同窓会相撲甚句」作詞

高砂金沢ひびき会

会長 轟

健正

私たちは、金沢にまつわる歌を歌謡曲、民謡、木遣り、詩吟、相撲甚句等、ジャンルを問わず楽しんでいます。相撲甚句は、江戸の昔から、大相撲の余興として、地方巡業や花相撲で歌われてきた、力士の民謡のようなものですが、今では、歴史ある伝統芸能として認知され、多くの愛好家に親しまれています。昨年より、相撲甚句を歌うだけでなく、金沢の地名や民話を折り込んだ作詞にも挑戦して来ましたが、今年同窓会の創立六十周年を機に、旧作を「新・高砂大学校同窓会相撲甚句」に一新しました。

十月の「第四十五回生きがい演芸発表会」で披露したいと、目下猛練習中です。

文化が香る 金沢の空にヨ明るく響く笑い声
我らがつどう学び舎は

輝く高砂大学校

六十年の同窓会

堅いぎずなの二千名

親睦深めるクラス会

あまたの高砂グループに社会貢献ボランティア

新規事業も次々とヤル気 熱気もマンマンにあふれるパワーで

ヨーホホイ

ア~~~~栄え行くヨー



歌謡クラブ四十周年記念旅行の思い出

空中散歩と天空の絶景・神秘の万座温泉・軽井沢へ

高砂歌謡クラブ

会長 中村

聡

高砂歌謡クラブは今年で四十周年を迎えました。記念事業として記念品贈呈、記念旅

行、記念パーティが実施、企画され、五月十一日、五月十二日に信州中野から志賀草津高原ルートを経由して志賀高原最高峰の横手山山頂へ、白根火山を車窓から望み万座温泉泊、翌日は軽井沢白糸の滝観光からアウトレットでのショッピングまでの一泊二日の行程で記念旅行が実施されました。

参加者は最高齢の八十九歳を頂点に四二名が金沢駅に集い元気に出発しました。久しぶりのロングドライブでバスガイド、添乗員付きの旅立ち、北陸自動車道から上信越自動車道をバスガイドのお笑い芸人以上の話術に笑い声が絶えることなく、素晴らしい



青空の信州の山々を見ながら立ち昇る煙の浅間山をはじめ雄大な山々の景観に圧倒されつつ横手山パノラマコースの起点に到着しました。そこは既に二、〇六〇mの標高、気温も七、八度、そこから四〇名の方が動く歩道（スカイレーター）に乗りペアリフトに乗り継いで十分間の空中散歩を楽しみ、歩くことなく二、三〇七mの山頂へ到達しました。富士山は残念ながら望むことは出来ませんでした。北信五岳、白馬連山、北アルプス連峰、南に白根火山三六〇度の大パノラマが広がる景観に皆さんから感動の声があふれていました。その夜は標高一、八〇〇mにある万座温泉へ、露天風呂からの絶景、万病に効く泉質を持つ源泉かけ流しの温泉らしい温泉と料理を堪能し疲れを癒し眠りにつきました。

翌日も天候は晴れ、白糸の滝へ、小鳥の囀りに水辺の木々のマイナスイオンを胸いっぱい吸いながら軽井沢の自然と食を満喫しました。二日間ドライバーも快適な安全運転に徹して頂き、土産物と土産話を沢山持って全員元気に帰ることが出来、生涯記憶に残る楽しい記念旅行となりました。

世界に二つだけの花

高砂OB花樹会
会長 渡辺 修身

花樹会は昨年五十周年を迎えました。その伝統ある花樹会の会長に就任した今、「お花の力」を借りて職務を全うしたいと念じております。

時を同じくして、NHKの朝ドラ「らんまん」が始まり、植物学者牧野富太郎の生涯が放映されております。

将に花の聖が舞い降りて、花樹会を励ましてくれております。毎朝のテーマソングは心地良い応援歌に聞こえます。

さて、タイトルの二つの花のことですが、世界には私達人一人ひとりに特別な意味を持つ二つの花が存在するというのです。

一つは、私達が生まれた月や日によって決まる誕生花です。その花言葉が、その人の個性や特徴を象徴しびつたし当てはまり不思議に感銘します。

もう一つは、私達が自分自身で選ぶマイ・フラワーです。自分だけが愛でる特別な花として選び、自己表現や人生観を反映するものとして、大切にすることです。

世の中に数知れぬ花が存在する中で、運命的な誕生花として唯一選んだマイ・フラワーは、あなたの人生の演出

家といえないでしょうか。

花樹会では、花に限らず植物全般について学びます。

目指すところは、花を育て野菜を栽培し、果樹の管理に至るまで、自然との触れ合いを通じて無限の喜びを感じると共に植物の生命力から元氣と、生きる氣力を貰うという限りのないキャッチボールを、如何に実現できるかであります。

「待つ間が花」は、私自身の人生の寄りどころでもあります。「咲くも無心、散るも無心、花は咲かずに今を生きる」大丈夫、季節が巡れば花は必ず咲きます。

花樹会の研修会は、原則として毎月第三土曜日午前十時からです。『世界に二つだけの花』を求めに、御参加下さい。



フラダンスクラブの現状

高砂フラダンスクラブ
会長 吉岡 雅子

私たちフラダンスクラブは平成十二年四月に結成して二十四年目に入りました。

この頃はフラダンスもブームに入ったのか、一、二名からスタートしたものが少しずつ増えていきました。私が入った年には同時に二〇名近く入ったような気がします。このような年が何年かあったようです。

平成二十二年の名簿を見ますと九七名の会員がいます。随分と増えたものです。二クラスでレッスンしていたのを三クラスに分け、イリマ、ケニケニ、ピカケとハワイの花の名前を付けました。

演芸大会の打ち上げでは温泉で一泊し、新会員の歓迎会ではホテルでそれぞれ食事し、全員で踊って楽しいひと時を過ごしていました。

老人ホームへの慰問、体育まつり、公民館フェア、高砂一座等にも積極的に参加し、活動してきました。

先生はいつも少しくらい違っても良いからとにかく笑顔笑顔とおっしゃいます。また年代によって踊り方も違いますと言われて、私たちには踊りやすいようにアレンジして教えてくださいます。

このところ、入会される人数より退会される人数の方が多くなつて、一番多かった時と比べると三分の一くらいになつてしまいました。

ビデオクラブの方にお願ひして私たちの踊りをビデオに撮ってもらい、新入会員の募集に努めています。

どうか皆様、私たちと一緒にフラダンスを踊ってみませんか。ハワイの音楽に乗って楽しく踊っています。楽しい雰囲気を感じに私たちのレッスンを見てみませんか。心よりお待ちしております。



楽しく集えるところ

高砂手編サークル
会長 北野 博子

高砂手編サークルは九十歳を筆頭にほとんどの人が八十歳代、それ以下の人は若い人と言われる会員数一九名のサークルです。

ひと針ひと針、手を動かし、手編みが初めての人でもみんなが先生です。お互いに教え合い、作品が完成すると、広げて体にあててみたり、時には着てみたりとファッションショーが開かれたりします。

みんなの褒め合う言葉にうれしくなります。物を作る楽しみ、そして今日はみんなに会えるという喜び、齢をとると外へ出て人と触れ合うということがいかに大切な事かと感じます。みんなが楽しく集える場所でありたいと思っております。

同窓会行事としての作品展、武蔵地下のクロスピア、そして医療センターでの展示、看護学生の受入に協力させていただいております。横安江町別院通りに、いきいきギャラリイという場所があります。いろんなサークル、福祉施設の方々の心のこもった手作りの作品が数多く展示即売しております。その中に高砂手編サークルも参加しております。そして私共の作品を

楽しみに待つていていただいている方も、ありがたいことにいらつしやいます。彦三公民館から歩いて七、八分のところでは、是非同窓会の皆様にもお立ち寄りいただけたらと思います。



コロナ禍とダンス

高砂ダンス同好会
代表 土井 応一

コロナ禍であらゆる制約の中なんとか二、三年の間会員の方々は我慢強く辛抱しレッスンを励んでいただきました。その当時はコロナ禍がこんなに長引くとは考えていなかったのが甘かった様です。特にダンスの場合は、男女組んで踊るので大変厳しい条件のなかですが、昨年後半から

徐々に緩和され演芸発表会もあり同好会からも出演する事が出来ました。そして四月からの新会員の方々五名が半年を余りで出演してもらい大変心強く感じました。

コロナ禍以前なら同好会の行事も定期的に行ってきましたが、演芸発表会から始まり年末には簡素ではありましたが、クリスマスパーティーも開催しました。今年からは通常の行事を進めていきたいと思っております。その第一回目は二月に一泊研修旅行して、出席された方々の親睦を深めてきました。そしてこの六月には例年なら新会員の歓迎会を開催してきましたが、コロナ禍で去年は中止でしたが今年が開催する事に、それも去年の新会員の方々と今年の新会員の方々と合同で歓迎会を開催す事に決定しています。

昨年末より新ステップを少々入れ替えしました。その為にやや難しい足型もあり全員が覚える為に、一生懸命、先生の踊りを見たり聞いたりしている姿を見てみると、先生と皆様が一体となつています。それに踊りの曲も大事な要素です。昔の映画音楽や歌謡曲のアレンジ等も種々多彩で誰もが聞きなれている曲やリズムの分かりやすい踊りの曲はいいのですが、選曲も大変です。

OB歴史会紀行文 「名田庄」

陰陽師史跡めぐり

高砂大学院OB歴史会
会長 藤堂 昭雄

去る六月一日OB歴史会恒例のバス旅行が旅行日和の下、行われた。七時三十分には金沢を出発し、まず若狭三方縄文博物館を訪れ、三方方面の縄文時代の生活様式をビデオ鑑賞した。縄文時代の狩猟生活、特に捕獲した動物を刃物代わりに加工された黒曜石で捌いている場面は印象的であった。

次に三方石観音を訪れた。ここは通称「片手観音」と言われている所で、その昔、弘法大師が布教のためこの地を訪れた時に花崗岩の上に一夜で観音菩薩の摩崖仏を彫り上げようとしたが、右手首を仕上げる前に一番鶏が鳴いたので次の布教先に向わなければならず、右手首が未完成の摩崖仏が本尊になった。なんとこの本尊は秘仏で三十三年毎の開帳で次のご開帳は三年後の十月だそうである。若狭三方の地を後にしていよいよ今回の目玉である名田庄・陰陽師史跡へと向かった。OB歴史会の自主研究部会で日本国で最初の教育機関は養老年に開設された陰陽寮であるということを学んでいたのだという

いうことを実践していたのか興味津々であった。

まず最初に暦会館を訪れた。ここには天文学、漏刻(水時計による時刻管理)、暦作り設備や什器が展示されていたり、また陰陽寮の制度について大飯町教育委員会職員との熱心な説明と相まって陰陽寮や陰陽師の役割がよく理解が出来た。次に安倍清明の後裔の土御門家が応仁の乱で京の都にいらなくなり、土御門家の所領であった名田庄へ疎開してこの地で没した土御門有宜、有春、有脩の墓所を訪れた。ここにはその他陰陽道の儀式を司った四色の鳥居で囲まれた「天壇」があり、パワースポットを感じる特別の雰囲気のある所であった。靈感の強い人は時々「白い狐」が見えるそうである。明治三年に新政府により陰陽師が禁止となった後、天社土御門神道本庁として私的に存続し、神社へお参りに行くに貫うことのある暦の殆どは今もここで作っているのである。

予定のコースを終えた時、参加者から「ここは観光で来るところではなく、今回の企画のお陰で来ることが出来た」との声を聞き、主催者側として安堵した次第である。

高砂オカリナクラブ 創立五周年を迎えて

高砂オカリナクラブ
会長 木下 幸子

昭和六十年頃だったかと思いますが、伊丹十三監督の「タンポポ」という映画を見ました。寡婦となった「タンポポ」と呼ばれる女性が経営するさびれたラーメン屋に、タシクロリーの運転手がやって来て、さすらいの彼らが「行列のできる店」に立て直すという物語でした。

運転手からアドバイスを受けて奮起した寡婦が、「誰でも自分の『はしご』を持ってんのよね。その『はしご』の、精一杯、上の方で生きている人もいれば、『はしご』があることも気づかずに地べたに寝転んでる人もいるのよ」とつぶやくのです。

平成三十年正月、「高砂オカリナクラブ」を立ち上げようという話が持ち上がった時、会長になると思わず、「見たことも触ったこともないけど、自分が吹いた音を自分の耳が一番初めに聞くんだから、素敵やう!!」とつい同意してしまいました。高砂同窓会の五十一番目のクラブとして「高砂オカリナクラブ」が発足し、有松理恵先生のご指導の下、五周年を迎えました。「タンポポ」の主人公もそうであったように、『はしご』

というものは自分がやる気にならない限りは見つからないと、今になって思うのです。「はしご」は自分の力だけを指すのではなく、周囲の援助も立派な「はしご」だということにも気づきました。努力を重ねていけば、周りの人々も助けの手やアドバイスも与えて下さり、おかげさまでこの四月に小さな発表会と祝いの食事を持ちました。

「今日が私の人生の一番若い日。明日になれば一日歳を取る。だから今日という日を明るく、輝いて、元気に生きよう!」をモットーに、今日も二名の仲間楽しくオカリナを吹いています。

高砂歩の歩のクラブの 今後の活動について

高砂歩の歩のクラブ 副会長
一〇期一組 小村 明彦

クラブのテーマは「歩いて「健康寿命」を勝ちとろう!!」です。

◇事業方針

1. 百歳時代に向かって「健康づくり」に寄与します。
2. 楽しく「安全」に歩けるコースを研究し実行を図ります。

3. 金沢市の「グッドマナー宣言」を守ります。

4. 金沢市高砂同窓会の「高砂グループ」等と親密に連

携を図ります。

5. 関係諸団体と連携し資質の向上をめざし交流を図ります。

6. 歩の歩のクラブの会員は「品位・品格」を大切にしています。

◇会員数

令和五年五月末日現在
一五一名

◇活動は各月第二木曜日に実施します。三グループに分けて歩きます。

集合は午前9時 各月の集合場所へ集合

◇例会は

1. 金沢周辺を歩き 午前中に終了します。

・六月八日(木)は「大野庄用水を歩く」を計画し歩いて来ました。参加者は七六名、旧木場場場をスタートし三社ごとから用水沿いに街中に入り、家並みの間を滔々と流れる水流に驚かさ

れながらも楽しい時間を会員とともにウォーキングすることが出来ました。コースは以下のようなものでした。

金沢駅地下広場↓六枚交差点↓女性センター↓超雲寺↓長土堀一丁目↓大野庄用水↓穴水橋↓聖霊病院前↓武家屋敷↓犀川大橋

・七月十三日(木)「大浦地区巡り」金腐川の土手を歩き、白山や立山連峰を眺望し、こなん水辺公園で自然観察

をします。

- ・九月十四日(木)は「小立野坂巡り」亀坂、鶴間坂、善光寺坂、蕨坂他を計画しています。

2. 例会の他に日帰りコース県内で六月雨の宮古墳(中能登)、十月新湊港(富山)、三月ミステリー(行先は未発表)を計画しています。

3. 八月はわくわく健康講座講師西村智子先生の指導で認知予防体操と運動をします。その後ランチ会を計画しています。

4. 例会の他に九月はツィデーウォーク 奈良県「山の辺の道」北コースを計画しています。

5. 十月はウォーキング大会犀川河川敷を計画しています。

◇主に集合場所、解散場所は彦三館、金沢駅、四高記念公園です。

ウォーキングは四季の移り変わり、街の歴史を知り住民の生活を肌で感じ、例会は通常八〇数名を三班に分け、グループで三キロ〜八キロを自然にふれながら歩き同年代なので会話も弾み友人も多く作れ、会員からは入会して風邪をひかなくなったとよく聞きます。多くの会員を募集中です!!いつでも加入オッケーなので例会に来てみて体験して下さい。

高砂大学校同窓会

創立60周年記念のお知らせ

1. 創立60周年記念誌の発刊

2. 創立60周年記念式典と諸行事の開催

日時 令和5年8月20日(日)
午前9時半～午後12時

会場 石川県立音楽堂邦楽ホール

内容 記念式典
記念講演
記念演奏

3. 記念ランチパーティー

式典終了後 於 ホテル金沢

4. 記念植樹



高砂同窓会の会員証について

会員証の取り扱いについて改めてお知らせいたします。

初めに協力事業店リスト（以下協力店）は本年度になり新しい協力店が増加し現在100店舗を超える状態となっています。昨年2月以来、役員が各店舗を訪問し改めて協力店へ参加を依頼し、内容の確認等を進めてきました。その結果、78店舗から102店舗となりました。協力店の一覧表を全会員に配布することになっています。利用については会員証を必ず提示することによってサービスを受けることができます。協力店によっては一覧表に詳細が掲載されていないこともありますので利用店で電話等での確認をお願いします。是非、利用して頂きますようお願い致します。

次に、会員証のポイント制の実施についてですが次の五大事業に4回以上参加された皆様に記念品の贈呈を行っています。五大事業とは①体育まつり、②作品発表会、③赤い羽根共同募金活動に協力、④演芸発表会、⑤金沢マラソン2023に応援参加としています。

参加された場合は会員証裏面にスタンプを押印しますのでお手数ですが同窓会事務局までお越しください。

多数の会員の方々の参加をお願い致します。

尚、会員証は毎年度更新されます。

次に会員証を紛失された場合の対応については、クラス会長に100円を添えて申し出て下さい。それを受けて再発行致します。

尚、これからも協力店になって戴ける店舗を募集しておりますので会員の皆様からの情報を事務局までお寄せ下さい。

詩歌

高砂OB短歌会詠草

増えてゆく氣に入らぬ言葉「関係性」、「なります」といふなつてゐるのに

講師 島田鎮子

友の顔が浮かぶ便りが届きたりあの日のままの記憶が還る

國枝明美

この星のあぶなへ向かう世に生きて死ぬよりも怖い長く病むこと

竹本栄子

一枚のマスクを濡らし塵をとる不織布としてエコを楽しむ

蘆原洋子

出くわしてごめんなさいと言ひ合える人に出会えて今日もいい日だ

福田美代子

真白なる立山望む雨晴 夕あかね待つカメラが並ぶ

蘆原洋子

娘の供える墓前の花はそれぞれに優しき色して心のように

鍋島千佳子

桜、雉、和歌とふ古ゆ伝ふころな忘れそやかにあらな

橋本信夫

はらわたを雷に打たれし桜樹に小さな白き命のつきぬ

有川明美

カラフルな老いら集まるグランドゴルフ朝から響かすパットの音を

吉村輝子

在りし日にあなたの妻で良かったと言はざりし事悔いをり今は

流 章子

高砂川柳会 会員近詠

平和なり桜前線北上中

講師 南邦夫

柿若葉古民家守り五十年

酒井高三

すすくと丈を競うてつくづくし

宮本順治

そよ風に匂ひのほのと藤の花

藤平田友市

桜貝おけば机上に風生まれ

山本悦子

卓上に地図を拡げて初夏の旅

古田静子

逆縁ににじむ涙や梅真白

福崎陽子

老いの兆し弱気な膝が笑い出す

細川幸恵

飲み代をグンと伸ばした誉め言葉

竹本吉紀

孫と子と迷いながらも生きる幸

笹山綾子

何となく心華やぐ年女

古田幸子

娘逝き末期の聲がこびりつく

新橋忠

WBC日本の元氣揺り起こす

今川務

あちこちの意見聞いたら出ぬ答え

島田裕正

補聴器が欲しいと耳が頼んでる

宮崎誠子

福耳と言われよいこと期待する

中村祥子

昭和の日々思いやりくりする令和

中野すみ子

高砂雪椿句会

講師 南邦夫

柿若葉古民家守り五十年

酒井高三

すすくと丈を競うてつくづくし

宮本順治

そよ風に匂ひのほのと藤の花

藤平田友市

桜貝おけば机上に風生まれ

山本悦子

卓上に地図を拡げて初夏の旅

古田静子

逆縁ににじむ涙や梅真白

福崎陽子

老いの兆し弱気な膝が笑い出す

細川幸恵

飲み代をグンと伸ばした誉め言葉

竹本吉紀

孫と子と迷いながらも生きる幸

笹山綾子

何となく心華やぐ年女

古田幸子

娘逝き末期の聲がこびりつく

新橋忠

WBC日本の元氣揺り起こす

今川務

あちこちの意見聞いたら出ぬ答え

島田裕正

補聴器が欲しいと耳が頼んでる

宮崎誠子

福耳と言われよいこと期待する

中村祥子

昭和の日々思いやりくりする令和

中野すみ子

* 高砂沙羅の花句会 *

満月の対岸白き花の山
花は葉にかつての箔屋雨しづか
青空や花吹雪とぶ黒瓦
産土神の小径明るし竹の秋
菜の花や朧月夜の歌重ね
菜の花や二次曲線の川にゆれ
古民家に客足しげき木の芽和

講師

坂下 信子
赤井 景子
唐木 茂雄
橋野 澄江
中村 成一
渡辺 修身
中野 尚志

つわ
高砂石落句会

白牡丹妖しき幻想募らせる
早苗月漸く慣れし新任地
父の田を守りて野良着五月の陽
おそ咲きのばたんあの人しあわせか
あたたかや背戸の隅々掃き清む
墨の香の頬を撫で行く五月かな
庭隅でひとり明るし白牡丹
五月晴れ四方の風が八畳間
祖母愛でし牡丹盛りとなる狭庭
開花待つばたんの蜜の甘きこと
寺巡り奥へ奥へと牡丹咲く
牡丹寺尼僧の経の艶やかに
古都の美し五月の風と逍遙す

原 篠義景
表 和子
上 島ミイ
小 島悦子
斎 藤節子
杉 江友江
鈴 木雅夫
高 松素子
中 野吉隆
西 川眞素美
広 瀬照子
松 田翠風
宮 田佳子

高砂さんご句会

まつさらな風に抱かれて白椿

田 中 八重子

親友からもう四五年前だろうか椿の苗木を買った。地植えにして春を待つも、なかなか蕾を付けず、きらわれたのか?と思ってもみたが今年なんと沢山の真つ白の花を。ブラインドを上げる度、おはよの声をかけている。

さくら道『四百年の森』に入る

田 村 姿婦子

妹達とドライブの花見に。卯辰山に『四百年の森』の看板。どこだろうと「あつ」満開の桜、葉桜になり紅葉となる森。きつと素敵なんだろう。

卯月晴れ横切る白い飛行機雲

前 明子

穏やかな日差しを浴びて散歩中に、ふと空を見上げると澄んだ青空に伸びる飛行機雲を見ました。楽しいいち日の始まりとなりました。

断捨離や妣のコートに手を通す

由 水 紀子

私には「断捨離」は大仕事です。いつもあれこれ手に取って今日こそ「さよなら」と思いきってやるのですが、また手を通してみる。母の温もりや思い出が手を止めてしまう。またいつかコートを着て街に出かけよう!!

星々の瞬きからむ植田かな

久 保 紀代

新潟の花の山を山合のいの民宿で一泊して、二座登った時のことです。夕食後星空を眺めつつ散策。植田に風が抜け星座がからむように見えました。

花かがり陰を映して浅野川

篠 原 ひろみ

夕暮れの浅野川。桜が咲き乱れ金沢らしい美しいはずなのに、三味線の音が聞こえてきそうなぼんぼりの灯が川面にゆれています。

庭師来て木々刈る音や小春空

南 依子

老夫婦で暮らす静かな日々。木を刈るハサミの音にも幸せを感じて詠んだ一句です。

令和5年度 新入会員名簿

男30名 女77名 計107名

第116期1組

男 13名 女 31名 計 44名

氏 名	性別	役 職
片 山 初 子	女	
瀬 戸 武	男	副会長
中 村 輝 美	女	
東 亮 一	男	
松 多 純 子	女	
村 上 悦 代	女	会 計
山 本 利 春	男	
安 立 利 光	男	
石 田 千鶴子	女	
北 川 幸 子	女	
竹 内 眞里子	女	副会長
中 村 美智子	女	
藤 田 悦 子	女	
山 本 まち子	女	
米 田 淑 子	女	
国 長 広 人	男	
小 嶋 夕美子	女	
能 勢 玲 子	女	
八 田 知恵子	女	
藤 農 照 一	男	会 長
水 橋 美喜夫	男	
嶺 蔭 誠 子	女	
吉 田 和 枝	女	
渡 邊 敏 子	女	
上 田 美和子	女	
大 谷 悦 子	女	

氏 名	性別	役 職
加 藤 早 苗	女	
黒 川 素 子	女	
清 水 和 代	女	
門 馬 裕 行	男	
吉 田 國 男	男	
涌 田 幸 子	女	
太 田 文 子	女	
笠 松 敏	男	
谷 口 敏 子	女	
辻 坂 昭 一	男	
辻 坂 美栄子	女	
中 島 勇	男	
米 田 範 子	女	
佐 竹 真知子	女	
杉 原 由紀子	女	
林 千賀子	女	
林 與 一	男	
山 下 正 美	女	

第116期2組

男 12名 女 26名 計 38名

氏 名	性別	役 職
川 上 恵 子	女	
川 上 信 幸	男	
木 本 吉 昭	男	
高 橋 のり子	女	
高 村 由美子	女	
橋 繁 子	女	
吉 村 由美子	女	
脇 坂 喜代子	女	

氏 名	性別	役 職
田 尻 昭 彦	男	
田 尻 知恵子	女	
舘 秀 子	女	
長 澤 道 夫	男	
中 野 幸 子	女	
山 崎 節 子	女	
入 榮 昭 子	女	
入 榮 隆 純	男	
南 部 美登里	女	
西 川 眞素美	女	
廣 瀬 陽 子	女	
前 川 賢 一	男	
宮 本 みさ子	女	
柳 瀬 眞理子	女	
工 藤 哲 柳	男	副会長
閤 田 恭 子	女	
前 田 光 子	女	
松 浦 佳津子	女	
山 岸 洋 子	女	
北 村 玲 子	女	
木 本 勉	男	
羽 岡 信 子	女	
梶 田 眞理子	女	会 計
上 田 佳代子	女	
斎 藤 直	男	会 長
竹 森 美登利	女	副会長
徳 山 由紀子	女	
中 田 勉	男	
松 村 慎 二	男	
南 清	男	

第116期3組

男 5名 女 20名 計 25名

氏 名	性別	役 職
板 坂 武 則	男	会 長
大 山 久美子	女	
竹 中 洋 子	女	
竹 中 喜 昭	男	
中 富 重 子	女	
青 野 倫 子	女	
板 谷 眞智子	女	
大 野 文 子	女	
島 田 恵美子	女	
忠 村 好 美	女	
埴 渕 清 美	女	副会長
松 村 めぐみ	女	
山 本 洋 子	女	
奥 村 裕 二	男	副会長
角 谷 眞理子	女	
紺 井 くみ子	女	
谷 裕 美	女	
中 川 順 子	女	
石 端 ます美	女	
内 田 博 之	男	会 計
白 崎 彰	男	
田 中 良 江	女	
中 村 喜代美	女	
前 川 季代恵	女	
水 上 晶 子	女	

高砂大学校同窓会各期会長名簿

(令和5年6月15日現在)

期	氏 名	人員	TEL
74●	高 橋 多満子	1	231-2788
80●	山 森 外喜枝	1	268-3836
86●	寺 尾 照 子	1	237-4795
88-1●	島 良 夫	1	262-5701
88-3●	宮 崎 美千代	1	265-6027
89-3●	山 尾 俊 子	1	267-0028
90-1●	丹 羽 石 子	1	242-3469
90-2●	寺 本 道 子	1	252-4477
90-3	西 川 外 次	2	252-1907
91-2	宮 崎 幸 夫	4	244-4653
92-1●		2	
92-2	笹 野 和 行	2	249-3768
92-3●	作 田 絹 枝	1	251-6777
93-1●		4	262-1912
93-2	本 野 安 治	5	252-1623
93-3	石 井 利 雄	8	221-7785
94-1●		3	
94-2●		2	
94-3●		3	080-3740-2537
95-1	米 澤 慶 子	10	252-1761
95-2	帆 英 勇	11	296-0718
95-3	原 篠 義 治	8	237-4797
96-1	飯 田 勝 雄	21	262-4491
96-2	谷 内 賢 正	11	262-4903
96-3	山 原 伸 二	13	298-9210
97-1	梅 原 幸 子	12	090-6270-4069
97-2	従 二 良 子	10	090-1316-4182
97-3	酒 井 恵 子	14	237-2033
98-1	田 上 稔	14	241-8765
98-2	加 野 一 昭	22	231-6614
98-3	林 芳 樹	12	237-3110
99-1	山 田 長 生	12	262-7720
99-2	相 倉 富 子	17	257-5248
99-3	林 哲 朗	22	232-5663
100-1	奥 村 諦 伸	14	298-8931
100-2		26	222-3126
100-3	山 岸 啓 子	14	090-6273-6799
101-1	谷 口 和 男	21	249-2549
101-2	松 田 隆	33	243-3515
101-3	田 中 敏 之	14	261-2773
102-1	北 本 和 夫	22	090-9763-1297
102-2	高 田 進	25	252-9739
102-3	酒 井 高 三	33	251-1823

●高砂彦三クラス会

期	氏 名	人員	TEL
103-1	上 田 タケヨ	33	237-5619
103-2	岡 田 淑 子	34	080-2955-1014
103-3	米 田 誠 一(会代表)	15	247-0998
104-1	朝 日 久二雄	35	245-7585
104-2	川 西 幸 夫	32	263-3798
104-3	橋 田 富 子	24	238-9257
105-1	西 尾 欣 一	41	242-8208
105-2	水 上 紘 宇	37	296-1269
105-3	天 野 陽 子(会代表)	29	291-5325
106-1	諸 橋 重 紀	46	090-5175-9658
106-2	安 田 誠 治	30	090-8701-8395
106-3	轟 健 正	29	242-0724
107-1	島 田 裕 正	39	090-4683-1004
107-2	宮 崎 誠 一	49	233-2446
107-3	藤 堂 昭 雄	40	241-1285
108-1	山 本 省 三	52	245-6229
108-2	坂 井 信 明	33	242-7050
108-3	広 岡 唯 夫	19	258-0618
109-1	増 田 健 一	27	264-8065
109-2	塚 西 協 三	30	268-7562
109-3	上 野 健 三	31	251-2485
110-1	堂 前 良 作	32	229-2558
110-2	石 野 隆 義	31	241-5351
110-3	花 富 夫	18	090-2038-1347
111-1	高 本 昇	49	267-0853
111-2	前 多 豊	66	090-8094-4859
111-3	奥 野 繁 雄	27	257-1877
112-1	辻 禮 子	21	090-3769-9528
112-2	河 島 育 江	50	234-0507
112-3	笹 尾 登	27	080-1960-5756
113-1	横 山 幸 子	39	090-2376-4805
113-2	瀧 本 知 子	51	090-5681-7582
113-3	西 本 幹 夫	16	090-9768-8203
114-1	田 中 清 之	36	090-1394-0233
114-2	関 戸 硬 一	52	090-8537-1392
114-3	福 原 昌 恵	30	090-7561-7446
115-1	村 上 正 人	56	090-1393-6012
115-2	寺 下 勇 一	41	261-7517
115-3	中 越 富士夫	39	090-1630-9466
116-1	藤 農 照 一	44	251-0890
116-2	斎 藤 直	38	243-0572
116-3	板 坂 武 則	25	090-7083-3018
計		72組	1,948名

注(本表は自己責任にて保管の事)

令和5年度 高砂グループ一覧表①

(令和5年6月15日現在)

グループ名	活動日	代表者 (期)	代表者 電話番号	指導者	結成時	会員数	会費
①高砂雪椿句会	毎月第1月曜日 13:00~16:00	宮本順治 (108-2)	252-9375	南邦夫	昭和53.12	5	月1,000円
①高砂さんご句会	毎月第4木曜日 13:00~16:00	久保紀代 (112-1)	090- 5681-9798	南邦夫	昭和56.6	8	月1,000円
①高砂沙羅の花句会	毎月第1金曜日 13:00~16:00	中野尚志 (109-3)	244-3417	坂下信子	昭和62.8	7	月1,000円
①高砂石蓐句会	毎月第1水曜日 13:00~15:00	原篠義治 (95-3)	237-4797	原篠義治	平成23.4	13	年5,000円
①高砂川柳会	毎月第4火曜日(原則) 9:00~12:00	島田裕正 (107-1)	090- 4683-1004		平成16.4	10	年7,000円
①高砂OB短歌会	毎月第2水曜日 9:00~12:00	有川明美 (106-1)	090- 1313-4288	島田鎮子	平成7.4	9	月1,000円
②高砂マクラメサークル	毎週木曜日 9:00~12:00	源田孝子 (108-1)	262-2927	日本マクラメ普及 協会結び図の会	昭和55.11	13	月500円
②高砂紙細工グループ	第1・3金曜日 10:00~15:00	小島美智子 (105-2)	298-7451		昭和55.9	10	月500円
②高砂手編サークル	毎週月曜日 9:30~14:00	北野博子 (111-1)	242-0887		平成7.4	19	月500円
②高砂レザークラフトサークル	毎週金曜日 13:00~15:30	横山幸子 (113-1)	090- 2376-4805	加登由記江	令和3.4	4	月500円
②高砂ものづくり会	月1回・水曜日 13:00~17:00	中條屋千栄子 (115-3)	090- 6813-6367		令和4.9	21	年1,000円
③高砂合唱クラブ	隔週日曜10:00~12:00 隔週火曜13:00~15:00	今村治代 (111-2)	090- 6812-6295	若林加代子 園部慶子	昭和52.10	49	月2,000円
③高砂詩吟クラブ	毎週月曜日 13:30~15:30	織田健治 (106-1)	080- 6358-9990	酒井岳恒 酒井仁岳	昭和59.12	21	月1,500円
③高砂謡曲教室(高謡会)	毎週水・金曜日 13:00~15:00	宮崎修 (105-3)	252-9027	田谷邦夫	昭和63.4	25	月2,000円
③高砂民謡会	毎週水曜日 13:00~15:00	矢寄純子 (114-1)	261-8653	加賀山紋	昭和63.9	18	月2,000円
③高砂歌謡クラブ	毎週水曜(月4回) 9:00~12:00	中村聰 (110-1)	221-6905	沢田玲子 出戸ひとみ	昭和58.4	206	年6,000円
③高砂相撲甚句会	毎月第2・4木曜日 〔長町館〕 14:00~15:30	示野健 (97-2)	249-8460		平成25.4	7	月1,000円
③高砂端唄会	毎週木曜日 ただし第3週は休み 13:00~15:00	中島玉栄 (99-2)	261-9473	藤本秀百与 藤本秀佳与	平成29.7	18	月2,000円
③高砂金沢ひびき会	第1・3金曜日 10:30~11:30	轟健正 (106-3)	242-0724	村中澄子	令和3.10	10	月300円
③高砂かがやき懐メロクラブ	第3金曜日 13:30~15:00	高本昇 (111-1)	090- 2092-2011	タカマサキ	令和5.3	10	月500円
④高砂琴好会	第2・4木曜日 9:00~12:00	福田登紀子 (101-1)	080- 4258-0112	松村すみれ 下野和子	平成元.6	7	月2,500円
④高砂琴路会	月3回1・2・3土曜日 10:00~12:00	瀧本知子 (113-2)	090- 5681-7582	鶴見孝子 西村久子	昭和61.8	6	月2,500円
④高砂ハーモニカサークル	月2回月曜日(原則) 〔長町館〕 9:00~12:00	戸水徹 (107-2)	258-4019	猿谷朗子	平成25.7	20	月1,000円
④高砂草笛愛好会	毎週金曜日(原則) 10:00~11:30	林芳樹 (98-3)	237-3110	林芳樹	平成29.2	14	年1,000円
④高砂オカリナクラブ	第2・4火曜日 13:00~15:30	木下幸子 (102-3)	229-0651	有松理恵	平成30.4	22	月1,500円
④高砂らくらくピアノクラブ	第1・3火曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	坂田毅 (111-2)	090- 8097-3985	笠間祐子	平成30.10	34	月1,500円
⑤高砂おりづる会	毎週水曜日 9:00~12:00	北ミユキ (102-2)	090- 1394-7575	瀬尾明美	平成6.4	8	月2,000円
⑤高砂ひまわり会	毎週金曜日 13:00~16:00	川守久子 (105-2)	223-0141	島田晴苗	平成7.4	14	年24,000円
⑤高砂ダンス同好会	毎週日曜日 10:00~12:00又は 13:00~15:00	土井応一 (109-3)	244-0105	山本佐和子 窪基義	平成6.4	38	年10,000円
⑤高砂ダンス教室	毎週日曜日 9:30~12:00 13:00~15:30	橋本啓介 (111-3)	080- 3745-2522	小川清美 松田浩一	平成8.4	59	年10,000円
⑤高砂ダンスサークル	毎週月曜9:00~16:00 毎週水曜13:00~16:00	小村良昭 (108-2)	252-9608	市村幸一	平成9.4	23	年10,000円

令和5年度 高砂グループ一覧表②

グループ名		活 動 日	代 表 者 (期)	代 表 者 電話番号	指 導 者	結 成 時	会員数	会 費
⑤高砂フラダンスクラブ		毎 週 木 曜 日 9：30～11：40	吉 岡 雅 子 (101-2)	245-3213	竹 澤 佐江子 竹 澤 康 子	平成12. 4	36	月 2,000円
⑤高砂シニア芸能倶楽部		毎 週 金 曜 日 9：00～11：45	井 村 小 代 (104-2)	299-5490	兼 生 佳千代	令和元. 4	3	月 2,000円
⑥高 砂 煎 茶 翠 会		毎 週 木 曜 日 9：30～16：00	長 山 志津子 (110-1)	090- 2379-6439	竹 内 香 真	昭和60. 7	8	月 2,500円
⑥高 砂 抹 茶 ク ラ ブ		毎週月・火曜日 9：00～16：00	瀬 戸 俊 一 (107-2)	090- 1632-2181	中 川 宗 邦	平成2. 8	25	月 3,000円
⑥高 砂 生 け 花 教 室		第1・2・3火曜日 12：30～14：30	平 田 さき子 (110-2)	252-4410	小 林 幸 甫	平成元. 4	5	月 5,350円
⑥高 砂 創 作 絵 画 会		第2・4水曜日 13：15～15：15	浦 孝 三 (111-1)	070- 5147-2458	中 井 喜美子	平成5. 4	30	月 2,000円
⑥高 砂 寿 雪 書 道 会		第2・3木・土曜日 9：30～15：15	後 藤 博 (98-1)	242-6697	阿 部 豊 寿 阿 部 寿 雪	平成10. 4	68	月 1,500円
⑦高 砂 太 極 拳 ク ラ ブ		毎週火・金曜日 10：00～12：00	岩 崎 辰 夫 (104-2)	229-1365	岡 島 雅 子 数 田 美樹子	平成7. 12	72	年10,000円
⑦高砂グラウンドゴルフクラブ		毎週月曜(松ヶ枝) 毎週金曜(大和) 9：00～12：00	桔 川 英 男 (103-2)	208-3039	斉 藤 亮	平成11. 4	133	年 1,500円
⑦高砂歩の歩のクラブ		第 2 木 曜 日 9：00～11：30	泉 屋 和 雄 (111-2)	090- 1635-3848	西 村 智 子	平成27. 4	156	年 1,500円
⑦	高 砂 M y ポ ー ル ウォーキングクラブ	第 3 水 曜 日 9：00～12：00	小 坂 進 (103-2)	090- 5685-6382	上 田 昭 蔵 田 武 男	平成30. 2	18	年 1,500円
	高 砂 す っ き り ヨ ガ	毎月第1火曜日 10：00～11：30	竿 下 るり子 (113-1)	080- 1952-0699	竿 下 るり子	令和2. 2	13	年 2,000円
⑦高 砂 グ リ ー ン 会		不 定 期	奥 野 繁 雄 (111-3)	090- 9762-2442		令和2. 10	16	年 1,000円
⑧高砂ボランティア会		毎月8日・21日 10：00～16：00	安 田 誠 治 (106-2)	090- 8701-8395		昭和59. 7	26	年 1,000円
⑧高砂ビデオクラブ		第2金曜日(原則) 13：00～15：30	宮 本 房 義 (108-2)	242-7090		昭和62. 12	11	年 5,000円
⑧高砂デジカメクラブ		第2・4水曜日 13：30～16：00	高 田 進 (102-2)	090- 2376-2917	高 田 進	平成21. 4	35	年 2,000円
⑨高砂シニアパソコン教室			諸 橋 重 紀 (106-1)	090- 5175-9658	友 部 充 洋 徳 前 嘉 子	令和元. 6	13	年 1,000円
⑨高砂語り部九官鳥の会		第2・4月曜日 9：30～15：30	本 田 明 子 (109-3)	241-9866	八 田 静 輔	平成18. 3	17	月 1,000円
⑨高砂協働プロジェクト会		不 定 期	諸 橋 重 紀 (106-1)	090- 5175-9658		平成29. 6	16	年 2,000円
⑨高砂健康麻将同好会		月4回金曜日(他会場) 10：00～15：30	三 門 敏 雄 (109-2)	258-3220	中 野 繁 子 中 岡 多瑞子	平成29. 8	40	一講座 1,000円
⑨高砂シニア健康麻雀教室		第1・3木曜日(他会場) 13：00～16：30	横 山 了 (104-3)	090- 5170-1901	水 上 勇 他3名	令和元. 5	32	年額 1,000円
⑨高砂令和仲良し会		不 定 期	小 西 栄 一 (105-1)	090- 8263-5593		令和元. 5	98	年 1,000円
大 学 院 修 了 者 対 象	⑨高 砂 朗 読 サ ー ク ル 「 本 棚 」	毎月第2・4金曜日(原則) 13：00～16：00	伊 藤 妙美子 (108-1)	251-8068	大 橋 のり子 押 野 市 男	令和2. 4	16	月 1,000円
	⑨高砂パソコンクラブ	毎 週 月 曜 日 13：00～15：30	坂 井 信 明 (108-2)	090- 3299-8965	姉 崎 幸 雄 米 岡 三 郎	令和2. 4	22	月 2,000円
	⑨高砂食と筋トレクラブ	毎 週 金 曜 日 13：00～15：30	岡 田 淑 子 (103-2)	080- 2955-1014	竿 下 るり子 西 村 智 子	令和2. 7	26	年 6,000円
	⑨高 砂 大 学 院 O B 生 き が い 会	毎月第2土曜日 12：30～17：00	川 西 幸 夫 (104-2)	263-3798		昭和47. 4	303	年 1,000円
大 学 院 修 了 者 対 象	⑨高 砂 大 学 院 O B 歴 史 会	毎月第3木曜日 13：00～16：00	藤 堂 昭 雄 (107-3)	241-1285		昭和47. 11	311	年 1,500円
	⑨高 砂 大 学 院 O B 花 樹 会	毎月第3土曜(原則) 10：00～12：00	渡 辺 修 身 (111-2)	090- 8845-2782	土 屋 照 二 村 上 吉 春	昭和47. 4	126	年 1,500円
	⑨高砂悠々健康クラブ	毎週火曜13:30～15:00 毎週土曜10:00～11:30	吉 田 栄 子 (106-3)	090- 1456-9653	太 田 章 子 瀬 尾 明 美	昭和47. 12	150	年10,000円

① 俳句、川柳、短歌の会 6G

② 物を作る会 5G

③ 歌う会(声を出す) 9G

④ 楽器使用の会 6G

⑤ 踊りの会(ダンス含む) 7G

⑥ 特技の会(茶、花、書、画) 5G

⑦ 身体を動かす会 6G

⑧ 特殊な会 3G

⑨ 学習の会 13G

計 60G(G:グループ) 2,553名

注(本表は自己責任にて保管の事)

ホームページを見ましょう

日頃の様子を
発信しております！

高砂大学校同窓会HP

詳しくはコチラ→



トップページ

プロフィール

行事予定

たかさご新聞

クラブ活動

生涯学習の県下最大の組織「高砂大学校同窓会」のホームページへようこそ。
会員向けの事業実施要綱のお知らせ及び実施事業の記録を中心に発信しています

お知らせ

●すこやか体育まつりのビデオが届きました。行事予定よりリンクを開いてください。

●たかさご新聞6月号が届きました

●60周年記念事業 参加申し込みはクラス会長

へ！

行事予定よりポスターをご覧ください。

●第一回 高砂一座発表会…6月22日(木) 10時より
金沢駅東もてなしドームにて：11グループが出演！踊り！歌！演奏！
高砂一座タブにある活動報告をクリックでプログラムをご覧ください。

●新しいクラブが誕生！『高砂かがやき横メロくらぶ』会員募集中

募集とお願い

【クラブ活動】では掲示ポスターを掲載しています。変更はUSB又はA3かA4版を事務局まで持参ください。

①高砂大学校同窓会 「広報部」ではサポーターを募集しています。

内容は月2回の編集会議と取材や記録写真の撮影ホームページの加筆修正等です。お力を貸してください

②クラブ紹介の囲み枠をシリーズで掲載の予定です。

ホームページの「クラブ活動」にも掲載します。デジカメとビデオカメラ持参でインタビューにまいります。実施打合せをいたしますので（伝えたいこと、一分間の動画演出（学習風景・過去の舞台など））のおおよそを決めて編集担当までお申し出て下さい。

投稿の原稿や記事へのご意見は下記のメールをご利用ください。お急ぎの内容は事務局までまず電話伝言をお願いします。

E-mail (takasago_ob_03@outlook.jp) ☎076-261-8101

③サイドメニューの「皆のLINK集」では皆様のブログ又はホームページの掲載を募集しています。

このページを皆様と一緒に活用したいと思います。

ご希望の方はE-Mail takasago_ob_03@outlook.jpまで連絡ください。

出来る限りご希望に沿いたいと思います。



高砂大学校同窓会

〒921-0901
金沢市藤三町1-15-5
ta8101@spacelan.ne.jp
TEL 076-261-8101

携帯電話「スマートフォン」で見える方法



※例：らくらくスマートフォン

- 1 ホーム画面の【Google ㊦】をクリックする。
- 2 【G 検索 ㊦】の画面となる。「高砂大学校同窓会」とはっきりした声で話す。高砂大学校同窓会や類似名が表示される。その中から高砂大学校同窓会をクリック。上の画面が出ればホームページです。
- 3 《トップページ》《プロフィール》《行事予定》《たかさご新聞》《クラブ活動》のところをクリックするとそれぞれの画面表示となる。
- 4 「たかさご新聞」を見るには、クリックした後、発行月の右端欄（クリック！）の〇〇月号をクリックする。読みたいところに移動し、読みやすいように拡大する。（逆に拡大して読みたいところに移動する）

PCのインターネットで見える方法



- 1 検索画面で「高砂大学校同窓会」と入力し、検索をクリックする。
- 2 項目画面となり、『高砂大学校同窓会石川県金沢市の生涯学習セミナー「高砂…」を選んでクリックする。上の画面が出ればホームページです。更に見たい項目を選んでクリックする。試してみましょう。